

## 第 2 回 PFAS 血液検査結果説明会(報告)

### 脱プラサークル

1 月 11 日、兵庫県民主医療機関連合会主催の報告会に参加しました。今回の血液検査の参加者は、兵庫県に在住している住民 54 名です。(明石市 21 名、神戸市 19 名、阪神間(尼崎・宝塚・西宮・芦屋)8 名、播磨地域(加西・西脇・加古川・高砂)6 名。

○全体の検査結果として、PFOA の血中濃度は、極めて高い。

○4PFAS の合計値も極めて高い。という結果です。

大阪府のダイキン工業淀川製作所からの汚染が広がる大阪府全域(摂津を除く)に匹敵するとのことでした。

兵庫県は、PFAS の汚染地域であるというお話に驚きました。

日本には、血中濃度の基準がありませんが、アメリカやドイツには、基準があり、一定の濃度を超えると病気になる可能性があるため、医療機関への受診を勧められます。例えば、ドイツでは PFOA は、10 ナノグラム、PFOS は、20 ナノグラム、アメリカでは、7PFAS の合計で 20 ナノグラム以上です。今回の 54 名の分析では、アメリカの基準でいえば、4PFAS では、14 名(25.9%)が上回り、7PFAS は、18 名(33%)が上回っていました。とても、高い割合です。

分析された小泉昭夫先生は、環境省が行なったエコチル調査で、妊婦の PFAS 濃度が高い場合、低体重児が増えていると、データーから明らかになっているというお話でした。そういう結果が出ているにも関わらず日本では、水道水の基準がゆるすぎると厳しく非難されていました。(日本は 1 日 50 ナノグラム)アメリカ基準の 4 ナノグラムにすべきです。説明会は、70 名の参加で、いろいろな質問が出ていました。その中で、なぜ、高濃度の値が出たのか？ 有機野菜は、PFAS をよく吸収するのか？という問いに対しては、汚染源は、多岐にわたり、食べ物やハウスダストも考えられるというお話や、PFAS と有機野菜の関連はわからない。汚染源を特定するのは、行政の仕事だと答えられました。(他にも多数質問あり)

主催した兵庫民医連の滝本医師から「健康被害の証拠がそろわないと国は動かない」が、「予防原則の立場で」病気を未然に防ぎたいというお話があり、PFAS 検査の為のカンパを訴えられました。参加者として、本当に大事な命を守る活動だと思い、周りに広げたいと思いました。

| 居住地域・4分類による差<br>N=54 (統計的差なし) |    |      |      |      |      |        |      |        |      |
|-------------------------------|----|------|------|------|------|--------|------|--------|------|
| 居住地                           | 人数 | PFOS |      | PFOA |      | 4 PFAS |      | 7 PFAS |      |
|                               |    | 平均   | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 | 平均     | 標準偏差 | 平均     | 標準偏差 |
| 明石市                           | 21 | 7.0  | 8.6  | 7.0  | 6.5  | 16.3   | 16.7 | 21.3   | 19.7 |
| 神戸市                           | 19 | 6.4  | 3.5  | 4.6  | 1.6  | 15.9   | 6.8  | 18.8   | 8.5  |
| 播磨                            | 6  | 6.3  | 4.4  | 3.8  | 1.0  | 14.7   | 8.4  | 16.8   | 8.9  |
| 阪神間                           | 8  | 5.0  | 3.8  | 4.4  | 2.5  | 13.6   | 8.6  | 15.8   | 10.1 |
| 全体                            | 54 | 6.4  | 6.0  | 5.4  | 4.4  | 16.4   | 11.8 | 19.1   | 14.0 |

### 第 2 回PFAS血液検査の結果

兵庫県民主医療機関連合会 主催